

リアルタイム現地情報

銚田地域園芸部門共通課題（病害虫・高温対策等）に関する情報交換会を開催しました

11月16日に病害虫や夏季高温対策等の園芸部門の課題を地域一体となって解決するために、普及センター主催のもと、JA茨城旭村及びJAほこたの各品目担当者が集まり、情報交換会を開催しました。

今年は気温が高く、雨が少ない状況が続き、トマトでは着果不良や着色不良果の増加、イチゴでは花芽分化の遅れ、アールスメロンでは果実内発芽、ニンジンでは発芽の不揃いなどが見られました。また、アザミウマ類やコナジラミ類の発生が多く、アザミウマ類による食害やタバココナジラミが媒介するトマト黄化葉巻病の発生も多く見られ、多くの品目で厳しい栽培環境となりました。

情報交換会では、今後の対策について検討し、来年度に向けてハウス屋根散水による夏季の高温対策や栽培終了後の蒸し込み処理の徹底による病害虫のまん延防止、混合堆肥複合肥料の活用による肥料高騰対策等について情報交換しました。

普及センターでは、本情報交換会を銚田地域全体で病害虫や高温対策等の課題を解決する契機とし、今後も関係機関と連携しながら、管内経営体の所得向上を支援していきます。



令和5年12月6日（成長産業）